

一般会計補正予算

職員人件費等
 選挙管理委員会△云費
 施設整備費(保健センター)
 自立支援介護給付費等事業費
 教育振興費(教科書および指導書購入)

8562万円減額
 129万6千円増額
 150万0千円増額
 802万4千円増額
 154万1千円増額
 など

平成27年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億7367万1千円を追加し、総額を276億4507万8千円とするもので、賛成多数により原案のとおり可決されました。

主な質疑

職員人件費

問 8562万円の減額だが、職員数が減になるのか。

企画財政部長 人件費総額の主な減額要因は、育児休業者および病気休職者などに係る不用額を整理したことによるものである。

問 条例の職員定数より15%以上も下回っているが、過重労働にならないのか。

人事秘書課長 条例の職員定数は上限を定めたものであり、必要な職員数は、定員適正化計画に定める人数内で配置している。今後、計画を基本的に適正管理していきたい。また、行政改革を進める中で、最少の経費で最大の効果を上げるため、限られた職員数を効率的に

配置し、過重労働にならないように努めていく。

問 保健衛生総務費の人件費1200万円増の理由は。

人事秘書課長 市民の健康と活力を応援するための一環として、管理栄養士1名と保健師1名を配置、また欠員補充として1名を配置したため、合計3名の増員となった。

問 学校管理費の人件費490万円増の理由は。

人事秘書課長 異動によ

り中学校職員が1名増員となったため。

選挙管理委員会費

問 公職選挙法の改正で、選挙権年齢が18歳まで引き下げられることに伴うシステム改修のことだが、2歳引き下げによる増加人数は。

総務課長 11月1日現在で約1700名。

保健センター 社会福祉総務費

問 防水工事の内容は。

健康推進課長 美和保健センター2階屋上などで改質アスファルト防水シートの施工を考えている。

問 設計監理費を補正していない理由は。

健康推進課長 8月中旬以降、雨漏り被害が広範囲となり業務に支障が出たことから、来年度予定の工事をできるだけ早期に施工するため、予備費で対応した。

問 過誤納償還金が2365万2千円と多いが、その理由は。

福祉部長 昨年度実施した各事業の完了に伴い、国および県からの超過交付額を返還するものである。特に、臨時福祉給付金補助金事業の返還金が1279万2千円と大きく、あとは障害福祉関係4事業での返還となる。

(4ページにつづく)